

2. 概 要

2-1 入港船舶の概要

宮城県全港湾入港船舶前年比較表

港別（港區別）		令和6年（A）	構成比（%）	令和5年（B）	増減（A）-（B）	前年比（%）
合 計	隻 数	29,909	100.0	30,639	△ 730	97.6
	総トン数	59,237,104	100.0	58,204,910	1,032,194	101.8
仙 台 塩 釜 港	隻 数	26,497	88.6	27,019	△ 522	98.1
	総トン数	58,949,109	99.5	57,924,648	1,024,461	101.8
仙 台 塩 釜 港 （ 仙 台 港 区 ）	隻 数	6,274	21.0	6,002	272	104.5
	総トン数	50,884,132	85.9	49,551,194	1,332,938	102.7
仙 台 塩 釜 港 （ 塩 釜 港 区 ）	隻 数	8,533	28.5	8,839	△ 306	96.5
	総トン数	2,364,233	4.0	2,414,649	△ 50,416	97.9
仙 台 塩 釜 港 （ 石 巻 港 区 ）	隻 数	2,364	7.9	2,601	△ 237	90.9
	総トン数	4,825,843	8.1	5,070,805	△ 244,962	95.2
仙 台 塩 釜 港 （ 松 島 港 区 ）	隻 数	9,326	31.2	9,577	△ 251	97.4
	総トン数	874,901	1.5	888,000	△ 13,099	98.5
気 仙 沼 港	隻 数	339	1.1	349	△ 10	97.1
	総トン数	142,385	0.2	130,234	12,151	109.3
そ の 他 港 湾	隻 数	3,073	10.3	3,271	△ 198	93.9
	総トン数	145,610	0.2	150,028	△ 4,418	97.1

令和6年における宮城県内全港湾の入港船舶の合計は、隻数が29,909隻、総トン数が59,237,104総トンであり、前年と比較して、隻数で730隻（2.4%）減少し、総トン数では1,032,194総トン（1.8%）増加している。

各港別の隻数については、仙台塩釜港が26,497隻で宮城県内全港湾の98.1%を占めて最も多く、そのうち塩釜港区が8,533隻で、宮城県内全港湾の28.5%を占めている。

総トン数については、仙台塩釜港が58,949,109総トンと宮城県内全港湾の99.5%を占め、そのうち仙台港区が50,884,132総トンと宮城県内全港湾の85.9%を占めている。次いで、石巻港区が4,825,843総トンで宮城県内港湾の8.1%、塩釜港区が2,364,233総トンで、宮城県内全港湾の4.0%となっている。

宮城県全港湾平均船型の推移

(単位：総トン)

港別（港區別）	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
全 港 湾	2,136.4	2,161.2	2,062.3	1,899.7	1,980.6
仙 台 塩 釜 港	2,535.3	2,639.3	2,373.7	2,143.8	2,224.7
仙 台 塩 釜 港（仙 台 港 区）	7,519.1	7,467.7	7,997.4	8,255.8	8,110.3
仙 台 塩 釜 港（塩 釜 港 区）	385.3	388.6	350.3	273.2	277.1
仙 台 塩 釜 港（石 巻 港 区）	1,644.9	1,769.8	1,868.9	1,949.6	2,041.4
仙 台 塩 釜 港（松 島 港 区）	97.6	108.0	100.4	92.7	93.8
気 仙 沼 港	505.3	365.8	413.0	373.2	420.0
そ の 他 4 港	50.8	43.8	50.9	45.9	47.4

2-2 海上出入貨物の概要

宮城県全港湾海上出入貨物前年比較表

区 分		令和6年 (A)	構成比 (%)	令和5年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合 計		40,994,581	100.0	39,471,439	1,523,142	103.9
外貨貨物	輸 出	1,586,792	3.9	1,416,827	169,965	112.0
	輸 入	12,394,606	30.2	10,763,207	1,631,399	115.2
	計	13,981,398	34.1	12,180,034	1,801,364	114.8
内貨貨物	移 出	13,284,510	32.4	12,590,762	693,748	105.5
	移 入	13,728,673	33.5	14,700,643	△ 971,970	93.4
	計	27,013,183	65.9	27,291,405	△ 278,222	99.0

令和6年における宮城県内全港湾の取扱貨物量の合計は 40,994,581 トンであり、前年と比較して 1,523,142 トン (3.9%) 増加している。

そのうち、外貨貨物は 13,981,398 トンで全体の 34.1%、内貨貨物は 27,013,183 トンで全体の 65.9% となっている。

宮城県全港湾主要取扱貨物前年比較表 (82品目)

品 種		令和6年 (A)	構成比 (%)	令和5年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合 計		40,994,581	100.0	39,471,439	1,523,142	103.9
999 自航 (フェリー)		9,076,620	22.1	9,006,982	69,638	100.8
252 完 成 自 動 車		6,537,611	15.9	7,261,773	△ 724,162	90.0
171 原 油		5,898,733	14.4	4,571,805	1,326,928	129.0
311 重 油		1,665,582	4.1	1,421,175	244,407	117.2
320 揮 発 油		1,579,587	3.9	1,405,023	174,564	112.4
111 木 材 チ ッ プ		1,477,202	3.6	1,138,672	338,530	129.7
そ の 他		14,759,246	36.0	14,666,009	93,237	100.6

取扱貨物については、自航(フェリー)が 9,076,620 トンと取扱貨物量全体の 22.1%を占め、前年と比較して 69,638 トン (0.8%) 増加している。

自航(フェリー)を除いた主な品種は、完成自動車、原油、重油であり、それらで取扱貨物量全体の 34.4% を占めている。

(1) 輸 出

宮城県全港湾主要輸出貨物前年比較表（82品目）

品 種	令和6年(A)	構成比(%)	令和5年(B)	増減(A)-(B)	前年比(%)
合 計	1,586,792	100.0	1,416,827	169,965	112.0
351 化 学 薬 品	404,863	25.5	331,707	73,156	122.1
481 揮 発 油	225,965	14.2	117,279	108,686	192.7
222 金 属 く ず	218,486	13.8	212,901	5,585	102.6
321 そ の 他 石 油	152,680	9.6	119,959	32,721	127.3
320 鋼 材	108,748	6.9	120,482	△ 11,734	90.3
451 再 利 用 資 材	91,530	5.8	87,520	4,010	104.6
そ の 他	384,520	24.2	426,979	△ 42,459	90.1

輸出は 1,586,792 トンで、貨物量全体の 3.9%であり、前年と比較して 169,965 トン（12.0%）増加している。

主な品種は、化学薬品、揮発油、金属くずであり、それらで輸出全体の 53.5%を占めている。

(2) 輸 入

宮城県全港湾主要輸入貨物前年比較表（82品目）

品 種	令和6年(A)	構成比(%)	令和5年(B)	増減(A)-(B)	前年比(%)
合 計	12,394,606	100.0	10,763,207	1,631,399	115.2
171 原 油	5,128,999	41.4	4,043,357	1,085,642	126.9
111 木 材 チ ッ プ	1,435,853	11.6	1,127,938	307,915	127.3
322 L N G (液化天然ガス)	1,244,789	10.0	1,055,046	189,743	118.0
131 石 炭	773,101	6.2	785,282	△ 12,181	98.4
323 L P G (液化石油ガス)	694,385	5.6	814,108	△ 119,723	85.3
320 揮 発 油	541,746	4.4	526,096	15,650	103.0
そ の 他	2,575,733	20.8	2,411,380	164,353	106.8

輸入は 12,394,606 トンで、貨物量全体の 30.2%を占めており、前年と比較して 1,631,399 トン（15.2%）増加している。

主な品種は、原油、木材チップ、LNG（液化天然ガス）であり、それらで輸入全体の 63.0%を占めている。

(3) 移 出

宮城県全港湾主要移出貨物前年比較表（82品目）

品 種	令和6年(A)	構成比(%)	令和5年(B)	増減(A)-(B)	前年比(%)
合 計	13,284,510	100.0	12,590,762	693,748	105.5
999 自航(フェリー)	4,682,210	35.2	4,420,982	261,228	105.9
252 完成自動車	4,063,449	30.6	4,125,835	△ 62,386	98.5
311 重 油	1,462,430	11.0	1,175,650	286,780	124.4
451 ゴム製品	605,793	4.6	687,150	△ 81,357	88.2
321 その他石油	602,557	4.5	229,001	373,556	263.1
320 揮 発 油	362,170	2.7	141,570	220,600	255.8
そ の 他	1,505,901	11.3	1,810,574	△ 304,673	83.2

移出は13,284,510トンで、貨物量全体の32.4%を占めており、前年と比較して693,748トン（5.5%）増加している。そのうち、自航(フェリー)が4,682,210トンと移出全体の35.2%となっており、前年と比較して261,228トン（5.9%）増加している。

自航(フェリー)を除いた主な品種は、完成自動車、重油、ゴム製品であり、それらで移出全体の47.6%を占めている。

(4) 移 入

宮城県全港湾主要移入貨物前年比較表（82品目）

品 種	令和6年(A)	構成比(%)	令和5年(B)	増減(A)-(B)	前年比(%)
合 計	13,728,673	100.0	14,700,643	△ 971,970	93.4
999 自航(フェリー)	4,394,410	32.0	4,586,000	△ 191,590	95.8
252 完成自動車	2,448,764	17.8	3,088,163	△ 639,399	79.3
281 セメント	894,493	6.5	980,612	△ 86,119	91.2
171 原 油	769,734	5.6	528,448	241,286	145.7
222 鋼 材	565,717	4.1	600,775	△ 35,058	94.2
321 その他石油	520,650	3.8	596,749	△ 76,099	87.2
そ の 他	4,134,905	30.1	4,319,896	△ 184,991	95.7

移入は13,728,673トンで、貨物量全体の33.5%を占めており、前年と比較して971,970トン（6.6%）減少している。そのうち、自航(フェリー)が4,394,410トンと移入全体の32.0%となっており、前年と比較して191,590トン（4.2%）減少している。

自航(フェリー)を除いた主な品種は、完成自動車、セメント、原油であり、それらで移入全体の30.0%を占めている。